

生涯学習に影響する要素の考察

-西安市における退職された中高年の意識と実態を中心とする

背景

近年、中国では高齢化が急速に進行し、1999年に中国が高齢化社会に突入して以来、高齢者人口の増加率は総人口の増加率を上回っている。2019年の年末まで、60歳の人口は25388万人、総人口の18.1%になっている。退職された中高年者らに大量な自由時間が得られ、人々を取り巻く社会環境は大きくかつ急激に変化している。このような社会の変化に対応していくために、日常生活をしていく上でも、絶えず生み出される新しい知識や技術を学んで行く必要があると言えよう。生涯学習は、人々の身体的、心理的、社会的関係の健康を促進することができ、高齢者の自尊心と家族や社会問題で自分自身を表現する能力に有益です。こうした社会的状況を背景に、中国の高齢者生涯学習に関する研究への関心が高まっており、近年では多くの研究成果が発表されるに至っている。現在、西安市にいる60歳以上の中高年者の人数は157.2万人に超えた。予測によって、2040年の西安市60歳以上の中高齢者人口は総人口の30%を占める。しかしながら、西安市の生涯学習の遂行は一定の不十分が見られている[12]。

生涯学習の遂行することは、人々の身体的、心理的、社会的関係の健康を促進することができ、高齢者の自尊心と家族や社会問題で自分自身を表現する能力に有益である。従来は、生涯学習に対し、中高年者の意識と行動は影響を惹起することが見られている。特に、高意識と高行動の中高年者でなければ生涯学習の遂行に不利な影響をもたらす[2]。

目的

本研究の目的は、生涯学習について、高意識と高行動ではない中高年者の特徴を明らかにするである。そのため、高意識と高行動ではない中高年者の基本属性（男女、年収、学歴、自由時間、年齢など）と生涯学習の意識・実態の関連性を検討する。

方法

西安市に60歳の退職された中高年者へ問巻星でアンケート調査を実施し、入所者の基本的属性や生涯学習に対する意欲と現状を分析する。まず単純集計で対象者の基本属性、意識、実態を集まる。次はクロス集計で基本属性と意識また基本属性と実態を集計して、分析する。それぞれの基本属性と意識、実態の関連性をカイ二乗検定で検討する。統計分析に当たっては、(株)SPSSAUを使用し、有意確率は $P < 0.05$ 有意確率とする。

結果

生涯学習の意識について

全体の8割近くが生涯学習を行うことが必要であると認識しており、それは性別、世代別に大きな差がない。その中、学歴と有意な関連を持ち、学歴が高くなるにつれて、「必要である」と認識している割合が高くなっている。収入と有意な関連を持ち、収入が高く

なるにつれて、「必要である」と認識している割合が高くなっている。

学習活動について

現在生涯学習を行っている者が約5割である。その中、学習活動を行っている割合は女性が男性より高く、低年齢層が高年齢層より高くなっている。学歴、が高くなるにつれて生涯学習の実行率が高くなる傾向が読み取られる。しかし、年収の差は学習活動の取り組み度合いはこれらの要素と関連していない。調査結果に見ると、退職された中高年者らは生涯学習の意識が高く、実態が低いである。

結論

生涯学習にいついて必要性が認める高齢者が多いが、① 学歴が低い。② 高年齢層、③ 家庭年収は低い、④ 農林漁業に従事した。この四つの要因があるため、行っていない人数が多い。

参考文献

1. 高齢社会白書, <https://www8.cao.go.jp/kourei/whitepaper/index-w.html>, 2020/01/09
2. 足立正樹, “中高年の生涯学習に対する意識と実態に関する調査研究報告書”, 2006
3. 沈霞娟, et al. "我国西部地区公民终身学习的现状, 需求与对策研究——以陕西省调查数据为例." 中国远程教育 7 (2018): 4.
4. 大原盛樹. "第5章 中国農村の貧困緩和政策と西部大開発." *中国の西部大開発—内陸発展戦略の行方* (2001): 74-91.
5. 長屋榮一, and 鈴木博志. "中国西安市における高齢者福祉施設の入所意識, 改善要望の地域別分析." *福祉のまちづくり研究* 18.3 (2016): 13-24.
6. 浅野志津子. "学習動機が生涯学習参加に及ぼす影響とその過程." *教育心理学研究* 50.2 (2002): 141-151.
7. 周金蘭. "中国における高齢化の現状と高齢者対策." *現代社会文化研究* 61 (2015): 135-152.
8. 2019年中国高齢者人口現状, <http://www.chyxx.com/industry/202006/871403.html>, 2020,12,03
9. The SPSSAU project (2020). SPSSAU. (Version 20.0)[Online Application Software]. Retrieved from <https://www.spssau.com>.
10. Eisinga R, Te Grotenhuis M, Pelzer B. The reliability of a two-item scale: Pearson, Cronbach, or Spearman-Brown?[J]. *International Journal of Public Health*, 2013, 58(4):637-642.
11. 若松茂, 関口修, 若松伸夫, 等. ISDN (INS ネット 64) による双方向ビデオを用いた農村部の生涯学習システムに関する実験的研究[J]. *放送教育開発センター研究紀要*, 1995, 12: 151-164.
12. 陳莉, 翟振東. 基于西安老年人个体情况的調查看老年教育的發展[J]. *教育教学論壇*, 2013(38):5-7.
13. 陝西老年人口, <http://www.sxworker.com/e/wap/show.php?classid=11&id=101386>, 1225